

CASBEE®-建築(新築)

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)伊丹市平松五丁目計画	階数	地上7F
建設地	兵庫県伊丹市平松5丁目46番、47番	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、建築基準法第22条地域	平均居住人員	93 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年5月 予定	評価の実施日	2021年12月24日
敷地面積	1,460 m ²	作成者	山口隆幸
建築面積	828 m ²	確認日	
延床面積	3,128 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.3 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★	標準計算 ①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²) ②建築物の取組み 65% ③上記+②以外の 65% ④上記+ 65% このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.5	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.2	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.1
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.6	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.3	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
住戸部で性能評価等級4以上を確保し、熱負荷を抑制した計画としている。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F☆☆☆☆の建材を使用し、空気質汚染対策に配慮している。	CAT-5Eを採用し、高速通信が利用できるように配慮している。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
Low-Eガラスを使用するなど、高断熱設計し熱負荷抑制するよう配慮している。	リサイクル材を利用し、非再生性資源の使用料を削減するよう配慮している。	ライフサイクルCO ₂ 排出率を92%に抑え、温室効果ガスによる地球温暖化の抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される